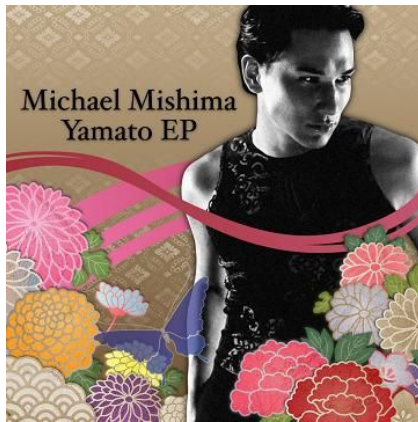


「Michael Mishima / Yamato EP」



Title: Yamato EP (ヤマトイーピー)
Artist: Michael Mishima (マイケル・ミシマ)
Format: 音楽配信
Label: AsianDynasty Records
Cat.No: ADDL-013
Release Date: 2008年4月18日 [Beatport]
2008年5月21日 [iTunes, Kingbeat, etc.]

ヨーロッパと日本を結ぶ、プログレッシブ&エレクトロの架け橋
オーストリア・ウィーンを拠点に活躍する日系オーストリア人 DJ
マイケル・ミシマの *New EP!*

トラックリスト

1. Yamato (Original Mix)

プログレッシブハウスを基本とし、シンプルでパワフルなキックと共に、ハーモニーやメロディにも重きをおいたオリジナルミックス。ここから派生する多くのリミックスを期待させるに十分な、印象的かつハイクオリティなサウンド。

2. Yamato (Michael Mishima Gravity Drive Mix)

攻撃的でエッジのきいたベースライン。オールドスクールテクノとトランスに影響を受けたプログレッシブハウス。

3. Yamato (Michael Mishima Tear of the Chrysanth Mix)

Yamato のメインリフを、繊細で憂鬱さを感じさせる演出で展開。

4. Yamato (Hiroki Esashika Wakok Remix)

プログレッシブで強力なベースラインを前面に打ち出し、エレクトロとプログレッシブハウス双方のファンを満足させる、グルーヴィーなりミックスに仕上がっている。

5. Yamato (Takaaki Itoh's Final Progress Mix)

DJ フレンドリーさと美しさをあわせ持ったリミックス。ゆっくりとビルドアップされ、自然とダンスフロアへと導く。

MICHAEL MISHIMA (マイケル・ミシマ) アーティスト紹介:



音楽の都・ウィーンを拠点とし、プログレッシブかつディープな DJ スタイルでヨーロッパや日本を中心に活動。ファッションモデルの経験を持つ端正なルックスと、情熱的な DJ プレイで多くのファンを獲得している。2007 年は Michael Mishima にとって記念すべき年となった。Berbesso との共作 "Revolutionary" は Progress Recordings からリリースされ、その一連のリミックス作品は Beatport を初めとする DJ 向け音楽配信サイトを席卷。日本からはレジデントパーティー "KOOL" や Satoshi Tomiie との交流で知られる KO KOMURA、Carl Cox の Intec よりリリースされた "KAZANE" がヨーロッパを中心に記録的ヒットを飛ばした HIROKI ESASHIKA 等のビックネームがリミックスを提供し、彼の名前を一躍クラブシーンに知らしめた。2008 年春には本人名義でのデビューシングル「YAMATO EP」をリリース!

Selected Feedbacks:

Tony Thomas “Top quality big room specials without a doubt. All the mixes are great. I like the original and the Takaaki Itoh mixes best of all.”

Erphun “my favorite is def the ""Gravity Drive Mix""... dark and driving, yet keeping the beautiful melodic atmosphere of the original. just the kind of contrast that i love!! Great Job!”

Kei Kohara (AsianDyansty) “Trance but tech-house taste grooves are very fresh for me. Original and Hiroki’s and Takaaki’s remixes are great! [Japanese] トランシーでもテックハウスっぽいグルーブで新鮮です！オリジナルもちろん素晴らしいですが、Hiroaki Esashika と Takaaki Ito のリミックスも素晴らしいです！”

Derek Howell “I do like the Hiroki Esashika Wakok Remix and the Takaaki Itoh's Final Progress Mix.”

Ko Kimura “This hot new EP is floor oriented with fat rhythm and bassline. Very cool! I can't miss his upcoming releases. [Japanese] オーストラリアで活躍する日系のクリエイター、マイケル三島君の新作は彼の持ち味であるファットなリズムにベースラインが十分に生かされた、フロアーライクな話題作。カッコいいです！これからの彼らの作品も全て見逃さないですね。”

Patrick Stolpmann a.k.a DJ PatCue(Sweet-N-Low Music) “Great package! My personal favorites are Michael’s mix & the one from Takaaki Itho. They really move the crowd.”

Munehiko Kikuya (in and out) “Hiroki Esashika’s remix is good accent for my dj deck! precious! [Japanese] エサシカ君の曲はクリックとかディープめなミニマル中心の自分の DJ でアクセント的に1曲挟むと良い流れが作れるので重宝してます。”

Nicolas Chenard(Absolt Freak Records) “Hiroki Esashika’s remix is dangerously high-voltage with an hypnotic electrified saw bass!”